

駒の子短歌

No.11 令和3年6月8日(火) 佐久市立望月小学校

感染防止のために昨年は実施を見送った騎馬戦を今年は行いました。

騎馬戦は向かい合っただけの競技ですから感染リスクはありますが、「この仲間とできる騎馬戦は今しかできないんだよ」「このままでは小学校で騎馬戦をやらずに卒業になってしまう」という6年生の思いや、騎馬戦を通して考える力や団結力・思いやりを育てたいという先生方の願い、そして、「工夫すれば感染が防止できる」という見通しの中で、知恵を出し合い、感染防止のための工夫する力や実践力も育てたいというねらいからの実施でした。

学級通信で紹介されたためあてに、梓さんは

「騎馬戦でチームワークを大切にして、作戦通りにやって絶対勝つ」、

大和さんは「上に乗っている人をサポートする」と書いてありました。

騎馬戦を通して作戦を考える思考力と実行力、そして仲間を思いやる気持ちを持っていると思いました。



作戦と 感染防止 考えて

仲間思いやる 騎馬戦ここにあり